

平成 28 年 7 月 13 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱東京 UFJ 銀行
三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社

**三菱 UFJ フィナンシャル・グループにおける銀行と証券会社の業務・機能の一部集約および
三菱東京 UFJ 銀行の国債市場特別参加者（「プライマリーディーラー」）資格返上の届出について**

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行、以下 MUFJ）は、今
中期経営計画の主要施策として進めている銀行と証券会社の業務や機能の集約、グループ一体的な
運営強化の観点から、本年 7 月より、アジアと欧州地域にて、株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取
^{おやまだ たかし}小山田 隆、以下 BTMU）および三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社（取締役社長 ^{ながおか たかし}長岡 孝、
以下 MUSHD）の国内外子会社における銀証一体的なセールス&トレーディング業務運営を開始い
たしました。今秋にかけて、米州、本邦と同運営を順次展開する予定であり、これまで以上にお客
さまへの商品・サービス提供力の向上を目指します。

また同様の観点から、本邦における国債のプライマリーディーラー資格に関わる BTMU の機能は、
MUSHD の国内子会社である三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 ^{ながおか たかし}長岡 孝、
以下 MUMSS）に集約し、本日、BTMU はプライマリーディーラー資格返上の届出を致しました。

今後は MUMSS がプライマリーディーラー業務を担い、投資家のお客さまに必要な機能を提供す
るとともに、BTMU が投資家として国債の入札に参加することで、MUFJ グループ全体として引き
続き国債発行の安定的な消化・流通への責務を果たしていきます。なお、BTMU にとって日本国債
はバランスシート運営、流動性管理、担保繰り運営の観点で極めて重要な資産であり、そのために
十分な規模の国債保有を引き続き維持していく方針に変更はありません。

以 上

(ご参考：三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券の国債落札順位の推移 (H27 /1 以降))

| 発表時期 | H27 1 月 | H27 4 月 | H27 7 月 | H27 10 月 | H28 1 月 | H28 4 月 | H28 7 月 |
|-------------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|
| 三菱 UFJ モルガン・ スタンレー証券 | 1 位 | 1 位 | 2 位 | 2 位 | 1 位 | 2 位 | 3 位 |

※3 ヶ月毎に、前 6 ヶ月分の落札実績をデュレーション調整した上で順位を公表。

※総額順位は、全 22 社中、上位 10 社まで公表。

(出処：財務省 HP)